

2025年8月吉日
生活協同組合コープさっぽろ
広報部

東川町産「資源米」由来のライスレジン®袋へ全店切り替え

生活協同組合コープさっぽろ（以下、コープさっぽろ）では、2023年5月より導入しているライスレジン®配合のレジ袋について、このたび北海道東川町産の資源米（非食用米）を原料とするライスレジン®へ切り替えを行い、2025年8月21日（木）より全店舗で順次導入いたします。

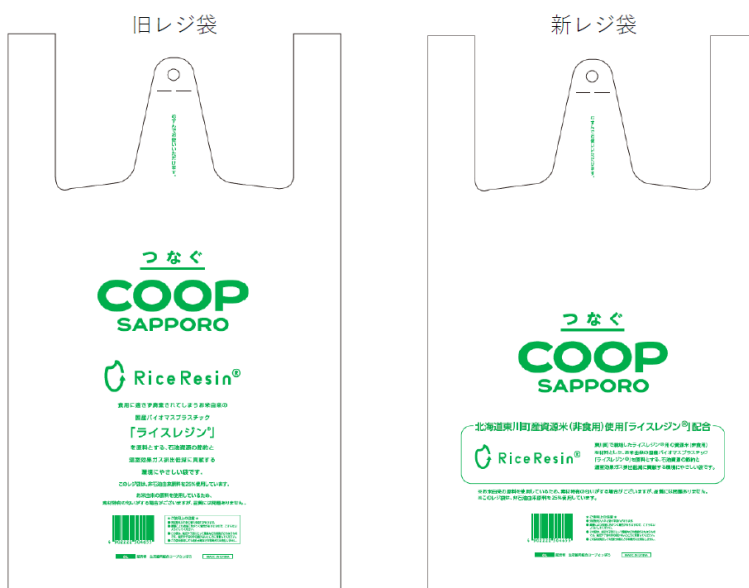
ライスレジン®は、食用に適さない米を原料としたバイオマスプラスチックで、石油由来のプラスチック使用量削減やCO₂排出抑制など、環境負荷の低減に寄与する素材です。今回の切り替えに使用された資源米は、人口減少や若年層の米離れにより需要が減少する中、農地の維持と農業支援を目的として2023年より北海道東川町で栽培が開始された非食用米であり、地域資源の有効活用として期待が寄せられています。コープさっぽろでは、東川町との長年にわたる協力関係を活かし、同町の取り組みに賛同する形でライスレジン®の原料を東川町産資源米に切り替えることを決定しました。これにより、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するだけでなく、北海道産資源の循環活用を推進する「地産地消」の観点からも地域との連携を深めてまいります。

コープさっぽろでは、2008年からレジ袋の有料化やオリジナルのエコマイバッグの製作などCO₂削減に取り組んでまいりました。組合員さんのご協力もあり、2024年度のレジ袋辞退率は87.8%と高い数値を維持しております。レジ袋辞退率は高い水準の一方でレジ袋利用率は1割程度（年間約860万枚）残っておりますので、引き続きコープさっぽろとしてCO₂削減の取り組みを行っていき、環境にやさしい地域社会を目指してまいります。

つきましては、下記のとおり提供を開始いたしますので、取材のほどよろしくお願いいたします。

【概 要】

- 導入開始：2025年8月21日（木）より順次
- 対象店舗：全道109店舗
- 価格：4円（旧レジ袋と同じ）



【報道関係のお問合せ先】

生活協同組合コープさっぽろ 広報部 広報メディアグループ 森ゆかり ・ 前田楓華
〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10-1 TEL 050-1741-5516（平日9時～18時）